

輸出事業計画



申請者：長野県農産物等輸出事業者協議会

品目：りんご、ぶどう、もも、なし、いちご、かき・かき加工品（市田柿）、コメ、その他野菜（はくさい、レタス）

1. 輸出における現状と課題

【現状】

長野県農産物等輸出事業者協議会

・県産農畜水産物等の海外への継続的で安定した商業ベースでの輸出拡大に向け、意欲的に取り組む事業者・団体で組織化（平成26年2月に設立 現会員数：64事業者・団体）

- 会員のテスト輸出や商談、プロモーション活動等の支援
- 輸出対象国における県産農産物の販売促進活動
- 輸出先国の植物検疫、輸入規制等へ対応するための輸出環境整備 等

輸出対象国	国・地域名
輸出拡大重点国	香港、台湾、シンガポール、タイ
新規開拓国	マレーシア、ベトナム、インドネシア
その他	カナダ、アメリカ、オーストラリア

品目	現 状	輸出額の推移(千円)		
		2022年	2023年	2024年
りんご	香港、シンガポールを中心に、食味の良いシナノスイート、シナノゴールドなど需要が高い	15,537	9,271	25,488
ぶどう	台湾、香港を中心にシャインマスカットなどの需要が旺盛で輸出額が増加	1,006,247	1,282,827	1,340,233
もも	品質の良さが高く評価され、香港、台湾を中心に需要が旺盛	270,605	101,440	157,923
なし	香港、台湾を中心に、食味がよく大玉な品種に対する贈答品需要が高い	28,145	33,144	23,511
いちご	タイ向けの高所得者層向け小売店のほか日本食レストランのニーズが高い	0	74	47
かき・かき加工品（市田柿）	中華圏を中心に、春節時期の贈答需要が旺盛で輸出額が増加	211,256	271,066	288,547
その他野菜	香港、台湾の現地日本食レストラン等の業務需要に向けた輸出	2,033	7,507	8,846
コメ	健康志向の高まりに伴う日本食への理解促進に併せ本物志向の日本食レストラン等業務需要が高い	228,935	308,000	391,657

1. 輸出における現状と課題

【課題】

品目	区分	主な課題	
りんご	生産	共通	・生産者及び栽培面積の減少等による産地の生産力低下
		タイ・ベトナム	・植物検疫及び残留農薬基準への対応
		タイ	・選果こん包施設の衛生管理認証の取得
	流通	共通	・コールドチェーン断絶による商品ロスの発生
	販売	共通	・現地百貨店、スーパー等で価格競争が激化
ぶどう	生産	共通	・品質の均一化と生産コストの低減
		共通	・残留農薬基準への対応
		タイ	・選果こん包施設の衛生管理認証取得の取得
		カナダ・インドネシア	・植物検疫への対応
	流通	共通	・コールドチェーン断絶による商品ロスの発生
販売	共通	・現地百貨店、スーパー等で価格競争が激化	
もも	生産	共通	・生産者及び栽培面積の減少等による産地の生産力低下
		台湾・タイ	・植物検疫及び残留農薬基準への対応
		タイ	・選果こん包施設の衛生管理認証の取得
	流通	共通	・鮮度保持対策
なし	生産	共通	・生産者及び栽培面積の減少等による産地の生産力低下
		台湾・タイ	・植物検疫及び残留農薬基準への対応
いちご	流通	共通	・コールドチェーン断絶による商品ロスの発生
	生産	共通	・輸出に対応可能な生産体制の確立
かき・かき 加工品 (市田柿)	流通	共通	・品質（鮮度）保持対策
	生産	共通	・輸出口ト不足
その他 野菜 (はく さい・レタス)	流通	共通	・流通コストの低減
	生産	共通	・残留農薬基準への対応
コメ	流通	共通	・計画的かつ継続的な輸出
	生産	共通	・生産コストの低減
		共通	・輸出事業者の国内在庫が多く新規提案が困難
		共通	・需要量の確保と販路の開拓が必要
販売	シンガポール・ アメリカ	・健康管理、健康志向ニーズへの対応	
共通課題			・輸出に取り組む事業者（生産者）の確保（意識改革）

2. 輸出事業計画の取組内容

○品目別ターゲット国と主な需要

品目	ターゲット国	主な需要やターゲットなど
りんご	香港、シンガポール、タイ、ベトナム	小売／高所得者層～中間所得者層
ぶどう	香港、台湾、タイ、シンガポール、カナダ	小売／高所得者層～中間所得者層
もも	香港、台湾、タイ、シンガポール	小売／高所得者層～中間所得者層
なし	香港、台湾、シンガポール、タイ	小売／高所得者層～中間所得者層
いちご	タイ	小売／高所得者層、日系レストラン
かき・かき加工品	台湾、タイ	市田柿：小売／高所得者層～中間所得者層
その他野菜	香港	はくさい：業務用／中華料理、日本料理
	台湾	レタス：業務用／日本食レストラン
コメ	香港、台湾、シンガポール、オーストラリア、アメリカ	業務用／日本食等外食需要

○取組内容等

生産

輸出先国需要への対応

低コスト・省力化生産

植物検疫への対応

輸入規制等への対応

流通

コールドチェーンの確立及び大規模ロット化

継続的な商流の確立

販売

販売促進活動の実施

需要動向等の把握

- ・需要の高い品種の導入推進
- ・低コスト化・省力化栽培技術の導入推進（低樹高栽培、スマート農業の推進等）
- ・需要に見合った品質及び輸出量の確保に係る生産面積の拡大

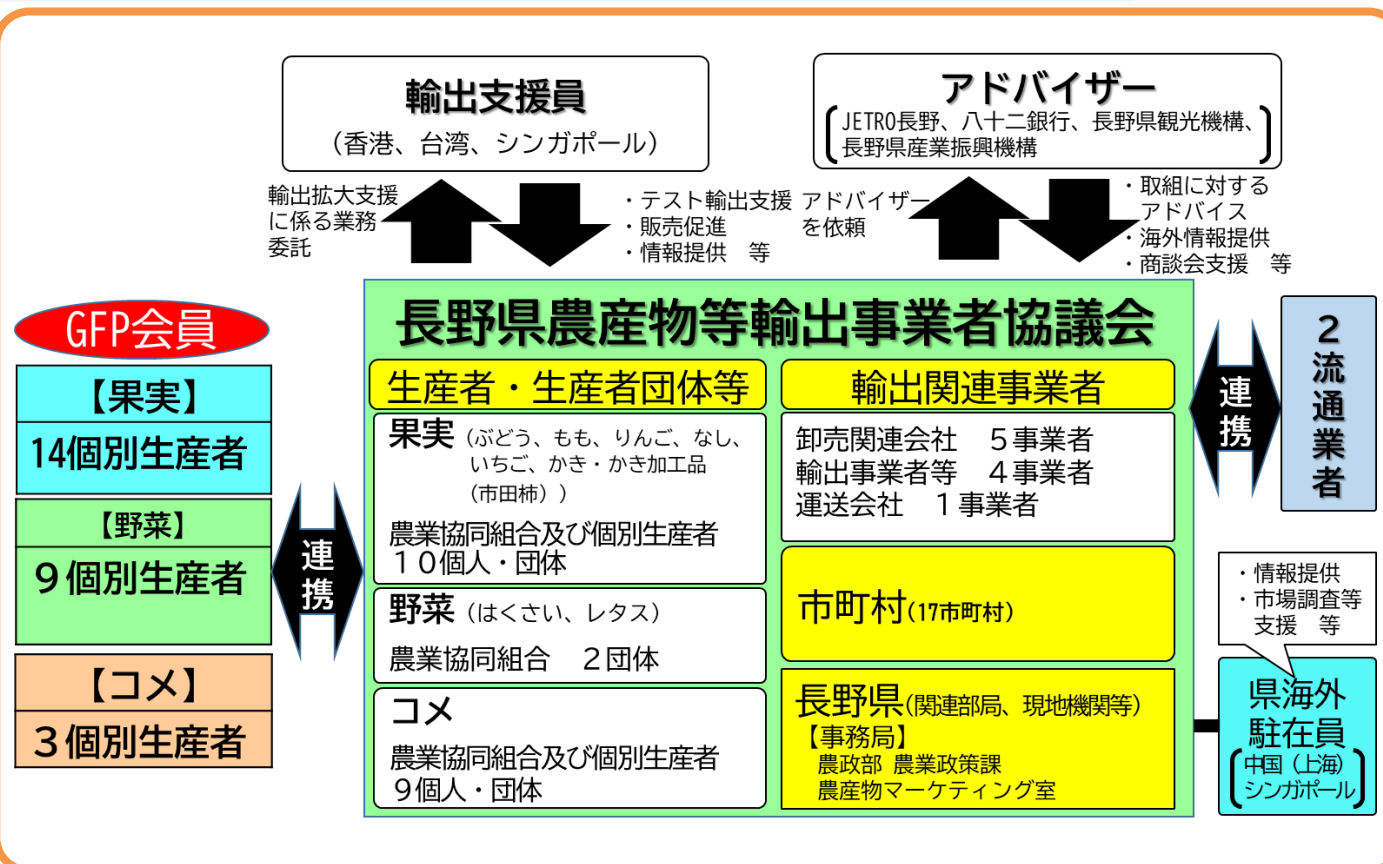
- 【台湾・タイ・ベトナム・カナダ】
- ・二国間合意等検疫実施要領への対応支援（園地・選果施設登録及び防疫対策等）
- 【タイ・インドネシア】
- ・衛生管理認証取得等の実施及び支援
 - ・残留農薬検査等の実施

- ・商品ロス軽減のためのコールドチェーンの確立及び調整保管や産地での輸出専用荷造り等の大規模ロット輸出の実現

- ・継続的に取引可能な商流の確保

- ・需要期を捉えたプロモーション
- ・消費者ニーズにマッチした商品提案
- ・他産地と差別化できる商品提案
- ・プロモーション等を通じた需要・課題の把握、産地へのフィードバック

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

品目	項目	現状 (令和2年)	目標 (令和9年)
ぶどう	輸出額	973,080千円	1,500,000千円
	輸出先国	香港、台湾、シンガポール、タイ、カナダ、インドネシア	
もも	輸出額	111,680千円	180,000千円
	輸出先国	香港、台湾、シンガポール、タイ	
りんご	輸出額	20,842千円	30,000千円
	輸出先国	香港、シンガポール、タイ、ベトナム	
なし	輸出額	47,160千円	40,000千円
	輸出先国	香港、台湾、シンガポール、タイ	
いちご	輸出額	—	100千円
	輸出先国	タイ	
かき・かき加工品(市田柿)	輸出額	11,255千円	28,000千円
	輸出先国	台湾、タイ、香港、シンガポール、アメリカ	
その他野菜	輸出額	2,400千円	10,000千円
	輸出先国	香港	香港、台湾
コメ	輸出額	116,720千円	380,000千円
	輸出先国	香港、台湾、シンガポール、アメリカ、オーストラリア	